

令和4年度（上期）観光入込み数 増減要因

1 令和4年度（上期）の観光入込み数について

令和4年度（上期）の観光入込み数は 1,297,113 人で、350,976 人の増（前年比 137.1%）となった。

【内訳】〔宿泊者数〕	55,814 人	25,946 人の増	（前年比 186.9%）
〔日帰り客数〕	1,241,299 人	325,030 人の増	（前年比 135.5%）

2 増減要因の総括について

新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、町内外からの観光客も回復傾向にあり、全体通して入込客数増加推移となった。昨年は緊急事態宣言やまん延防止措置が発令され、各所で外出を避ける呼びかけがあったものの、令和4年度はイベントの復活や各所施設にて通常営業の再開、アフターコロナにおける誘客施策を行ったことが入込客増加要因となった。

また、令和2年度、令和3年度に開業した飲食店や文化施設、旅館等施設のフル稼働により23年振りに約120万人を超える上期観光入込数となった。

一方、密にならずに屋外で楽しめるアウトドアキャンプの人气が全国的に高まっているものの、白老地区の「スポーツ・レクリエーション」における入込数は前年比86.2%となり、来訪客が各施設へ分散したことから減少となった。

全体として、アフターコロナへの積極的取組や、イベント等誘客施策、旅館等宿泊施設への需要が高まったことにより様々な業種において昨年と比較して増加したことから前年比37.1%の入込客数を記録した。

3 地区別の主な増減要因

虎杖浜温泉地区（竹浦・虎杖浜地区）

虎杖浜温泉地区の全体の観光入込み数は 406,205 人で、43,652 人の増（前年比 112.0%）となった。

【虎杖浜温泉地区の増加要因】

- 「宿泊（ホテル・旅館・民泊）」 33,716 人 7,858 人の増（前年比 130.4%）
民泊の開業、既存宿泊施設の通常営業や、湯治の利用が増加したため。
- 「飲食店・みやげ」 197,248 人 25,016 人の増（前年比 114.5%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き、観光客数が増加したため。
- 「自然景観」 86,416 人 5,809 人の増（前年比 107.2%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き、倶多楽湖等の利用客数が増加したため。
- 「スポーツ・レクリエーション」 25,602 人 6,120 人の増（前年比 131.4%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き、屋外で感染対策を行い楽しむことができるパークゴルフ場等利用者が増加したため。

【虎杖浜温泉地区の減少要因】

- 「日帰り（ホテル・旅館）」 63,201 人 1,149 人の減（前年比 98.2%）
主要施設の改修工事により利用客減少したため。

白老地区（社台～北吉原地区）

白老地区の全体の観光入込み数は 890,908 人で、307,324 人の増（前年比 152.7%）となった。

【白老地区の増加要因】

- 「宿泊（ホテル・旅館・民泊）」 22,098 人 18,088 人の増（前年比 551.1%）
旅館の開業による利用客増加や民泊・民宿の需要が高まったため。
- 「飲食店・みやげ」 558,509 人 115,125 人の増（前年比 126.0%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き、観光客数が増加したため。また、メディアにて積極的な取り上げを行ったことから各施設における知名度が向上したことが要因。
- 「文化・歴史」 241,922 人 156,962 人の増（前年比 284.7%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き、各施設が通常営業になったことや、積極的な誘客活動により来訪者増加したため。
- 「体験・ツーリズム」 5,551 人 4,229 人の増（前年比 419.9%）
修学旅行や団体客の受け入れも徐々に回復傾向にあるほか、ガイド団体による一般客の町内受入を積極的に行ったため増加。
- 「まつり・イベント」 12,530 人 11,680 人の増（前年比 1474.1%）
新型コロナウイルス感染症も落ち着き各所でイベントが再開され、来訪者増加したため。

【白老地区の減少要因】

- 「自然景観」 6,958 人 429 人の減（前年比 94.2%）
ヒグマ出没情報が多発したことにより、利用客減少となった。
- 「スポーツ・レクリエーション」 35,646 人 5,710 人の減（前年比 86.2%）
全国的に人気のあるキャンプやアウトドア需要が昨年大幅に高まったものの、今年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き各所施設へ来訪者分散となったことから減少となった。

4 訪日外国人観光客の増減要因

- 「宿泊客数」 112 人 107 人の増（前年比 2240.0%）
- 「日帰り客数」 505 人 422 人の増（前年比 608.4%）

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、国際的な人の往来が制限されていたものの、今年度は徐々にインバウンド回復傾向にあり、ウポポイを中心に外国人観光客増加推移となった。

5 過去5年間の上期入込客数の推移

平成30年度	922,195 人	（▲120,715 人	”	88.4%）
令和元年度	979,034 人	（+56,839 人	”	106.2%）
令和2年度	1,002,640 人	（+23,426 人	”	102.4%）
令和3年度	946,137 人	（▲56,503 人	”	94.4%）
令和4年度	1,297,113 人	（+350,976 人	”	137.1%）